

学校だより 浅海



2022
6

松山市立浅海小学校
2022.6.1

「普通」って……



校長 秋山 徹也



去る5月22日（日）、快晴のもと、春季大運動会を開催することができました。子どもたちの頑張りはもとより、保護者や地域の皆様方のご協力とご支援のおかげにより、全員そろって予定どおり実施できましたことに、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。運動会での頑張りに加え、「運動会での頑張りや次に生かしたい！」「来年の運動会では……。」など、運動会後の子どもたちの言葉から、今後の自分への決意や仲間に対する期待感が見てとれました。本当に頼もしい限りです。

さて、今月は、「普通」ということについて考えてみました。少し調べてみると、「広く通用する状態」「特に変わっていないこと」「ごくありふれていること」「それが当たり前であること」などとあり、「普」（あまね）く「通」用することと解釈できるようです。若干ニュアンスの違いがあるかもしれませんが、大体このような捉えでよいと思います。



その昔、当時の上司から次のようなことを言われたことがありました。「秋山先生は、よく『普通こうですよ。』と言いますね。少し気になります。」と。頭を殴られたような気がしました。「自他の違いを認められる人でありなさい！」「人にはそれぞれの価値観があるので！」などと、当時担任していた子どもたちに指導していた自分であったのに、何も実践できていなかった、固定観念に縛られていたと、猛省したことを思い出します。

とはいえ、決して法律に基づく「決まり」などを否定するものではありませんし、何もかもを秩序なく認めるべきとも思っていません。ただ、そのとき以来、判断するときには、自分なりの信念は携えつつも、俯瞰する視点・凝視する視点、違う立場からの視点など、多様な視点を持つとともに、他者からの助言にもしっかりと耳を傾けて事に当たるように心掛けています。

このところ、インターネットやテレビのニュース等で、学校や教員のことについて様々な情報を目にします。子どもたちのこと、学校や教員のことなど、お気付きのことがありましたら、いつでも浅海小学校（☎995-0343）までご連絡ください。今後とも浅海小学校や浅海っ子のためにご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

1年生を迎える会を行いました



5月11日（水）に「1年生を迎える会」を行いました。令和4年度になって初めての児童集会です。マスクの着用や換気など、感染症対策にも気を付けながら行いました。

1年生2名の元気いっぱいの自己紹介から始まりました。各学年からの歓迎の出し物では、どの学年も工夫をこらした出し物になっており、1年生にも喜んでもらいました。最後に、各学年からのマント、王冠、ステッキ、プレスレットのプレゼントで大変身した1年生がみんなの前を歩きました。浅海っ子たちの仲がますます深まったことを感じる集会になりました。



春季大運動会



5月22日（日）に「汗水流して 心を燃やせ 笑顔全開 チーム浅海」のスローガンのもと、春季大運動会を行いました。各学年が、練習の成果を発揮し、元気よく活躍することができました。

応援合戦では、赤白ともに、全員が一つになって、立派な応援ができました。団体種目や個人種目では、上・下学年ともに、競技に真剣に取り組み、最後まで走り抜きました。また、今年度はPTAや公民館種目もあり、地域全体で運動会を通して、浅海を盛り上げることにつながりました。全校リレーは、心を一つにしてバトンをつなぎ、白熱した展開になりました。全校ダンスは、「GOOD LUCKY!」の曲に合わせて、全員が笑顔で心を一つに踊りました。アップテンポの曲で最後まで息の合った軽快なダンスでした。